



令和4年度 学校だより

はがきた

第11号 令和5年2月24日

教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子』
集中して学び、生命と人権を
守り、生きる力の基礎を身に
付けた子どもを育成する。

3学期は、いよいよあと1か月！

2月が下旬に入ったもののまだまだ寒い日が続きますが、保護者の皆様にはますます御健勝のことと思います。2/19(日)に二十四節気の雨水(うすい)を迎えました。雨水は雪が雨になり、氷も溶けて水となる時季と言われます。草木が芽を出し始め、農耕の準備を始める目安となっているとのことですから、ひょっとするとどこかに春の兆しが見えているかもしれません。でも、もう少し暖かくなってほしいものです。

さて、気がつけば3学期修業式まであとちょうど1か月。3/17(金)の卒業式までは20日あまりとなってきました。先日17日(金)の保護者会の際には、お忙しい中來校していただきありがとうございます。児童の中には、学年が1つ上がることに大きな意味を見出し、がんばっている姿が見られます。あと1か月で何ができるのだろうと考えると、切羽詰まった感じがしますが、あと1か月あると考えれば気持ちが変わります。今できること、今やるべきことをしっかりやっていきたいと思ひます。



感謝の会



2/1(水)に、感謝の会を行いました。この会には、調理員さん、駐在さん、交通指導員さん、スクールガードリーダーさん、清掃や読み聞かせボランティアのみなさん、スクールバスの運転手さん、稲作指導や授業支援を行ってくれたみなさんなど、代表という形でのお願いになってしまいましたが、日頃お世話になっている地域の方に来校していただきました。コロナ渦でしたので、図書室からのリモート配信という形で実施しました。この会では、代表児童が手紙を読み、児童から集めた手紙を渡しました。來校していただいたみなさんからは、児童に対する期待や、あいさつなどのちょっとしたふれあいがうれしいといったありがたいお言葉をいただきました。地域の方みんなで見守っていただいていることを改めて深く感じました。今後も様々な関わりができればと考えています。



ネット時代の歩き方講習会

17日(金)の保護者会時に、5、6年生の児童と保護者対象の「ネット時代の歩き方」講習会を実施しました。これからの時代、なくてはならないものの1つがネットだと思ひます。使い方ではなく、付き合い方と題した話で、危険だから使うのではなく、安全に快適に使うにはどうすればよいか、わかりやすく話していただきました。各御家庭で、ぜひお子様と話題にしてください。

思春期教室

9日(木)、助産師の朝川さんをお迎えし、6年生を対象に思春期教室が行われました。赤ちゃんの等身大の人形を抱かせてもらうなど、命の大切さや子育てのたいへんさを学んでいました。真剣な表情から、家族に対しての感謝の気持ちを新たにしたいように思ひます。こちらでもぜひ話題にしてみてください。

3月の主な行事予定

- 1(水) 6年生を送る会
- 2(木) 巡回相談
- 3(金) 特別日課(～10日(金))
スクールターはがきた來校
- 7(火) 教職員による読み聞かせ
- 10(金) 清掃がんばり週間 巡回相談
スクールターはがきた來校

- 13(月) PTA広報委員会
- 14(火) 卒業式予行 清掃がんばり週間
- 17(金) 卒業式
- 18(土) 町学校運営協議会
- 22(水) 北小タム(表彰) PTA本部役員会
- 24(金) 終業式 ワークライフバランス
- 25(土) 学年末学年始休業(～4/9)



☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【感謝の会】



【思春期教室】



【ネット時代の歩き方講習会】



【保護者会】



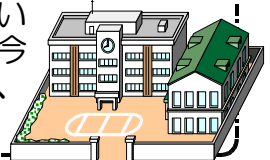
同窓会

学校を卒業したあとに学年や学級で集まる同窓会。ここ数年は、コロナ渦ということで同窓会ができないことが多い状況になっています。私自身の中学校の学年は5年に一度同窓会を開いていました。実は、通常であれば、今年1月に行う予定でした。やはりコロナ渦ということで延期とすることになってしまいました。延期といってもいつできるのか。私は今回幹事の一人であり、とても残念に思いました。

以前、私は母校である中学校に勤めたことがあります。その頃ちょうど保護者のみなさんの年代と同じだったので、たくさんの同級生との再会があり、「おまえがやるんだったら」とたくさんの協力をいただきました。また、部活動の先輩や後輩、地域の知り合いの方を含めて、様々な御協力をいただきました。全て上手くいったわけではありませんが、「自分達の学校」を思うありがたいものがほとんどでした。

母校の創立記念日、全校集会のときに「先輩の話」と題し、身近な人の代表ということで講話をすることになりました。自分が中学校の頃の思い出や卒業してから勤めるまでの約25年間に気になっていたことなどを話しました。その間には良い話も悪い話も聞きました。当然、良い話には喜び、悪い話には悲しんだものです。何年離れても母校のことは気になるものです。その当時の友達と集まればいつでも当時の話で盛り上がるができるのです。また、教え子の同窓会に招待されたこともあります。それぞれの学校でのそれぞれの思いがあふれるように語られ、和やかで楽しい時間を過ごすことができました。自分の母校というのは格別なものです。

私の母校である小学校はだいぶ前に閉校になりました。母校の中学校で講話をしたとき、在校生にまだその小学校に通ったことがある生徒がいたので、壇上で小学校の校歌の一節を歌いました。わかっている生徒がいたことがとてもうれしく感じたことを覚えています。もちろん今でも歌うことができます。どれだけ年月が経っても、たとえ学校そのものがなくなっても、母校は変わりません。将来必ず思い出すことがあります。そのときに、良かった思い出が多く残るよう、今の自分の学校生活を充実させたいものです。子どもに関わる者として、良い思い出づくりのお手伝いができるといいなと思っています。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。
ぜひ御覧ください。